

第 13 号

悠悠

(題字: 大倉 八代子 様)

平成29年 3月31日発行

発行責任者／海老原隆行
編集委員／上野 公一
松田ひとみ
高松 香織

〒309-1117
茨城県筑西市向川澄 98-1
TEL. 0296-57-7268
E-mail:koukouen@kohtokukai.jp



(桜と菜の花)

平成二十九年度事業計画

施設長 海老原 隆行

◆事業活動の基本理念

◆相手の立場に立つ

特別養護老人ホーム恒幸園スタッフは、利用者の立場に立って物事を考え、誠実かつ全力で日々の職務を遂行することを誓います。

恒幸園

◆運営方針

一 個人の尊厳の保持と意思を尊重し

人の暮らしを育む住まいを目指す

新規入所条件が要介護三以上になり、重度者へ移行しているため、もはや本来のユニットケア実践が難しくなってきている。サービス内容や勤務シフトを大幅に見直し、個別支援の視点で、最善のケアを見つけていく年度としたい。

日常生活の中で、利用者の元気を引き出す力の鍵は、スタッフ全員が握っている。丁寧に「こころ」にアプローチしていき、「からだ」の状態改善を支援していく

ユニットケアを変えることが、スタッフの姿勢を変え、お年寄りの表情を笑顔に変えていけると信じている。

スタッフに、退職の引き金を引かせないように、その予兆を、管理者として、徹底して、見逃さないように、気づいていきたい。

◆重点目標

- ※介護職に選ばれる職場環境
- ※メンタルサポートとストレスチェックの継続
- ※やるべき実用的な防災教育
- ※ショートステイ新規・リピーター獲得の戦略
- ※苦情・クレーム・トラブルの対応技術

- ※組織的な虐待・不適切ケアの防止
- ※安全に進める医療的ケア体制
- ※栄養摂取できる食支援の進め方

デイサービスセンター

◆運営方針

社交場デイは時代遅れ、にぎやかで楽しいだけのデイも淘汰される。本当に求められるものは何か、総合事業への対処は重要になつてくるが、無駄な業務が、肝心な業務の首を絞めていいのかどうか、今、何を削るべきか、何が大事かをとことんつきつめていく年度としたい。

わかっていることはデイの「ワリ」をつくり、効果的なP.R法を学び、人材・サービス内容・事業戦略の

三つの歯車を噛み合わせて、利用者を増やして収益を上げることだと痛感している。在宅復帰時代において、デイの利用者確保の勝機は、まさに「医療に強い」事業所にあるかもしれないと考えている。

◆重点目標

- ※ケアマネ営業の対応と工夫
- ※効果的な宣伝効果物
- ※先進デイから学ぶ運営ポイント
- ※冬場のドタキャン防止策
- ※利用者のお試し・見学会の充実
- ※医療ニーズの高い利用者支援
- ※リピーターを呼ぶしかけづくり

ヘルパーステーション

◆運営方針

スタートする、筑西市総合事業にうまく絡みながら、これからの方々を押さえ、まずは一人ひとりの健康増進・自己実現・生活継続・意欲向上につなげていく年度としたい。

- 現場での隣りあわせのリスク（ドアをノックしても返事がない・家族の争いに直面した・介護への抵抗やサービス拒否等）は数えきれないが、パニックになら

- ないノウハウを身につけ、さすが「恒幸園」と言つてもらえるよう、プロ意識を高めていきたい。
- 恒幸園全体としての二十四時間三六五日「切れ目の無いサービス提供体制」の一翼を担つて、きちんと責任を果たしていく覚悟でいる。

居宅支援事業所

◆運営方針

「なぜ、そのニーズや目標なのか」がわかるように、ケアマネ必須の課題分析力を高め、多職種連携によるトータルケアの「要」となっていく年度としたい。うまくいくには、利用者本人・家族・サービス事業所・医療職などとの良好な人間関係づくりが基本となる。

利用者と直接かかわらない仕事（書類作成・サービス事業所との連絡調整・担当者会議の準備など）にも、多忙を極めるが、ポジティブな視点で、自立支援をケアマネジメントしていきたい。

ケアマネの腕の見せ所は、「難しい」とか「大変」で片付けないで、特に、多様な支援課題をかかえた困難ケースは、一歩踏み込めるかどうかの勇気が試され、信頼につながっていく。

◆重点目標

- ※介護予防ケアマネジメントの受託
- ※過不足のない担当者会議のまとめ方
- ※地域資源や制度活用の上手なつなげ方
- ※疾患や症状からみた予後予測
- ※医療知識と医療連携のポイント
- ※キーパーソンの協力体制

温冷配膳車導入

栄養課長 大森 孝男

三月四日から、恒幸園に「温冷配膳車」が導入されました。

温冷配膳車とは、簡単に言えば、食事を一人分ずつ、二分割されたトレイにのせ、片方には煮物や焼物、揚げ物等の温かい料理を温藏しながら、もう片方には和え物やサラダ、デザート等の冷たい料理を冷蔵しながら、ご利用者様へ届けるための車です。

「温冷配膳車」が導入され、暖かい料理は温かく、

冷たい料理は冷たくという適温配膳ができるようになります。ご利用者様からも「食事が温かく、良くなつた」という声を頂きました。また、食品衛生の面においても、食中毒菌が増殖しやすい温度は約二十℃～五十℃とされていますが、温室を六十五℃、冷室を五℃に設定して菌の増殖を防ぎながら、密閉されてユニットに運べるため、より安全に料理を提供することができるようになりました。

「毎日の食事が生活の楽しみの一つとなるようにしたい」を目標に、毎日、食事を作らせていただいております。これからもよろしくお願いします。



介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

事務次長 阿部田 文也

四月一日から筑西市で介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。それに伴い恒幸園ではサービスが提供できるよう準備を進めております。今までの介護（デイサービス）が「訪問型サービス」と「通所型サービス」に変わり、これまでの要支援認定に加え、新たな判定区分が新設され、「基本チェックリスト」を受けることにより要支援認定を受けていない方も利用する事が出来るようになります。

基本チェックリストとは、二十五項目からなる生活状況等についての簡易な質問に「はい」、「いいえ」で答え、事業対象の判定を受けます。

恒幸園は訪問型サービスでは、身体介護を伴わない調理、清掃・洗濯等の生活援助、通所型サービスでは、食事、入浴、健康管理、機能訓練やレクリエーション等のサービスを受けることが出来ますので、今まで要支援認定で非該当だった方で、サービスを検討している方は是非「基本チェックリスト」を受けてみて下さい。

（基本チェックリスト（一部抜粋））

		質問項目						
7	6	5	4	3	2	1		
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がりますか	友人の家を訪ねていますか	家族や友人の相談にのっていますか	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	預貯金の出し入れをしていますか	日用品の買い物をしていますか	バスや電車で一人で外出していますか		
す。	す。	す。	す。	す。	す。	す。		

施設内研修

生活介護係長 塚田 和人

平成二十八年度については、毎月開催している職員会議の中で、利用者へのサービス向上とスタッフ育成のため、外部講師をお招きし、八回の施設内研修を行いました。

どの講義も業務に反映しやすい内容でしたので、受講した全員が視野を広げることができたと思います。

（外部講師一覧）

十二月	十一月	十月	九月	七月	六月	四月	内容	講師
椅子の実践	リスクマネジメント研修会	インフルエンザの予防と対策	オムツの当て方勉強会	救命処置の手順	心肺蘇生とAEDの使用手順について	誤薬について 「くすりのはなし」	アルファーム薬局協和店 薬局長 丸山尚治	
安全で効果的な口腔ケアの実践	研修会	インフルエンザの予防と対策	オムツの当て方勉強会	救命処置の手順	心肺蘇生とAEDの使用手順について	誤薬について 「くすりのはなし」	アルファーム薬局協和店 薬局長 丸山尚治	
歯科医長 串田淳子	リスクマネジメント研修会	実践看護師 森田和明	オムツアドバイザー 高橋圭子	協和中央病院 感染制御実践看護師 森田和明	筑西広域消防本部 協和分署	救命処置の手順	心肺蘇生とAEDの使用手順について	アルファーム薬局協和店 薬局長 丸山尚治
特命課長 中谷和男	損保ジャパン日本興亜	実践看護師 森田和明	オムツアドバイザー 高橋圭子	協和中央病院 感染制御実践看護師 森田和明	心肺蘇生とAEDの使用手順について	誤薬について 「くすりのはなし」	アルファーム薬局協和店 薬局長 丸山尚治	
協和中央病院	串田淳子	実践看護師 森田和明	オムツアドバイザー 高橋圭子	心肺蘇生とAEDの使用手順について	救命処置の手順	誤薬について 「くすりのはなし」	アルファーム薬局協和店 薬局長 丸山尚治	





社会福祉法人 恒徳会 合算貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部

科目	法人合算	恒幸園拠点区分
流動資産	1,201,407,644	251,523,432
基本財産	1,418,687,037	706,692,849
その他の固定資産	139,603,770	39,774,739
資産の部合計	2,759,698,451	997,991,020

負債の部

科目	法人合算	恒幸園拠点区分
流動負債	112,203,860	53,329,827
固定負債	248,120,912	194,185,760
負債の部合計	360,324,772	247,515,587
基本金	196,108,297	78,087,000
国庫補助金等特別積立金	564,744,758	183,539,512
その他の積立金	16,900,000	0
次期繰越活動収支差額	1,621,620,624	488,848,921
純財産の部合計	2,399,373,679	750,475,433
負債及び純財産の部合計	2,759,698,451	997,991,020

社会福祉法人 恒徳会 合算資金収支計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸園拠点区分
介護保険事業収入	421,877,480	421,877,480
就労支援事業収入	15,238,152	0
障害福祉サービス等事業収入	787,599,747	0
借入金利息補助金収入	1,600,000	1,400,000
経常経費寄付金収入	1,800,000	0
受取利息配当金収入	685,679	226,960
その他の収入	11,621,981	4,195,214
事業活動収入計	1,240,423,039	427,699,654
人件費支出	785,176,105	269,254,692
事業費支出	95,855,065	33,110,113
事務費支出	199,901,351	59,422,588
就労支援事業支出	15,815,035	0
支払利息支出	3,293,579	2,859,579
その他の支出	14,363,642	5,626,500
事業活動支出計	1,114,404,777	370,273,472
事業活動資金収支差額	126,018,262	57,426,182
施設整備等補助金収入	0	0
施設整備等寄付金収入	0	0
設備資金借入金収入	0	0
固定資産売却収入	0	0
その他の施設整備等による収入	0	0
施設整備等収入計	0	0
設備資金借入金現金償還金支出	117,515,000	110,515,000
固定資産取得支出	4,397,968	228,790
ファイナンス・リース債務の返済支出	63,000	63,000
その他の施設整備等による支出	0	0
施設整備等支出計	121,975,968	110,806,790
施設整備等資金収支差額	△ 121,975,968	△ 110,806,790
長期運営資金借入金収入	0	0
拠点区分間繰入金収入	0	0
積立資産取崩収入	798,760	253,120
その他の活動による収入	0	0
その他の活動収入計	798,760	253,120
長期貸付金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0
積立資産支出	5,450,280	1,867,720
その他の活動による支出	0	0
その他の活動支出計	5,450,280	1,867,720
その他の活動資金収支差額	△ 4,651,520	△ 1,614,600
予備費支出	0	0
当期資金収支差額合計	△ 609,226	△ 54,995,208
前期末支払資金残高	1,172,169,851	298,734,813
当期末支払資金残高	1,171,560,625	243,739,605

社会福祉法人 恒徳会 合算事業活動計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸園拠点区分
介護保険事業収益	421,877,480	421,877,480
就労支援事業収益	15,238,152	0
障害福祉サービス等事業収益	787,599,747	0
経常経費寄付金収益	1,800,000	0
その他の収益	0	0
サービス活動収益計	1,226,515,379	421,877,480
人件費	790,718,625	271,760,292
事業費	95,855,065	33,110,113
事務費	199,901,351	59,422,588
就労支援事業費用	15,861,700	0
利用者負担軽減額	0	0
減価償却費	72,717,629	30,249,279
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 34,513,801	△ 9,147,075
その他の費用	0	0
サービス活動費用計	1,140,540,569	385,395,197
サービス活動増減差額	85,974,810	36,482,283
借入金利息補助金収益	1,600,000	1,400,000
受取利息配当金収益	685,679	226,960
その他のサービス活動外収益	11,621,981	4,195,214
サービス活動外収益計	13,907,660	5,822,174
支払利息	3,293,579	2,859,579
その他のサービス活動外費用	14,363,642	5,626,500
サービス活動外費用計	17,657,221	8,486,079
サービス活動外増減差額	△ 3,749,561	△ 2,663,905
経常増減差額	82,225,249	33,818,378
施設整備等補助金収益	0	0
施設整備等寄付金収益	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0
固定資産売却益	0	0
その他の特別収益	0	0
特別収益計	0	0
固定資産売却損・処分損	17	0
拠点区分間繰入金費用	0	0
その他の特別損失	0	0
特別費用計	17	0
特別増減差額	△ 17	0
当期活動増減差額	82,225,232	33,818,378
前期繰越活動増減差額	1,539,395,392	455,030,543
当期末繰越活動増減差額	1,621,620,624	488,848,921
基本金取崩額	0	0
その他の積立金崩額	0	0
その他の積立金積立額	0	0
次期繰越活動増減差額	1,621,620,624	488,848,921

さくら・うめ

さくら・うめユニットは、お話し好きなご利用者さまが多く、他のユニットからも遊びに来られる方もいらっしゃって、井戸端会議のように楽しい時間を過ごされています。

職員の年齢層も幅広いので、ご利用者さまのニーズにも幅広く応えていきたいと思っております。



たんぽぽ・あじさい

たんぽぽ・あじさいユニットは、ご利用者様一人一人が安心して生活が送れるように、職員間での情報の共有や体調観察、

異常の速やかな対応ができるように心掛けています。

また、ご利用者さま同士が楽しく関わるよう、レクリエーションやコミュニケーションの時間を作っています。

各ユニットをご紹介いたします

あさがお・ひまわり

あさがお・ひまわりユニットは、静かなご利用者さまや、お手伝いをして下さるご利用者さまもいらっしゃって、個性的な方が多いユニットです。そんな中でも、歌が好きな方が多く、演歌のテレビ番組を毎日チェックし、楽しみにしています。

番組がある日には、リビングに集まって、皆で楽しく過ごされているユニットです。



ゆり・ばら

ゆり・ばらユニットはショートステイを中心としたユニットのため、初めてご利用される方はもちろん全てのご利用者様に

安心して過ごしていただきれるよう、明るく楽しいユニット作りを心掛けています。

今後も「また来たいい!」と思っていただけるよう、ユニット職員一丸となつて頑張っていきますので、よろしくお願いします。

編集後記



暖かくなり、色とりどりの花が咲き始める季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は日々、花粉症と戦っております……。

今回も、今年度に行われた行事の中から、ご利用者さまの笑顔あふれる写真をご紹介いたします。今後も広報誌「悠悠」をよろしくお願いします。

ボランティア様募集のお願い

恒幸園では、ボランティア様を募集しています。年齢や介護経験の有無は問いません。お年寄りが好きな方、福祉に興味のある方など、お気軽に恒幸園までご連絡下さい。尚、ボランティア内容は左記の通りです。

- 入所者とのお話相手や趣味の活動の披露（囲碁や将棋、手芸、生け花、歌、踊り・楽器演奏等）
- 衣類・洗濯物たたみ
- 布団・ベッドのシーツ交換
- 清掃（窓・床拭き、車椅子清掃、除草作業等）

ご連絡お待ちしております。